

これで みんなセミ博士！かな？

夏になるとセミの鳴き声が聞かれます。しかし、セミの生態については、知られていないことが多くあり、セミについての研究もいろいろなところで行われています。

おもにみられるセミは、6種類、地域によってはほかのセミの仲間がいます。

下の写真は、主にみられるセミのぬけがらです。

【セミのぬけがら】



(左からニイニイゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、クマゼミ)

セミは、幼虫から「羽化」することで成虫となります。

この「羽化」はいつでも見られるものではなく、見れることそのものが珍しいものです。

そこで、今回のチャレンジパークでは、セミの羽化を探ることにチャレンジしようと思います。

セミの羽化を見てみたい！

【セミのぬけがらをさがそう】

三ツ沢公園内を歩き、木の幹や枝、葉の裏などにセミのぬけがらが着いている場所をさがします。

見つけた場所を地図にマークします。

【穴をさがそう】

せみのぬけがらがある場所の地面には、写真のような穴があり、セミの幼虫が地面から出てきたときにできた穴です。ぬけがらと同じように地図にマークしよう。



そして、夜になったら、ぬけがらや穴を見つけた場所に行ってみよう。

【セミが羽化をする条件】

①セミの羽化時期

セミの羽化時期は種類や地域などで変わります。

目安として、7月頃～8月頃がおもなセミが出る頃で、学校の夏休み期間に羽化します。

②セミが羽化する天気

セミは土の中からでてきますので、雨の続くような日は出てきません。

③セミの羽化時間

目安として、17:00～20:00頃に土から木へと登って羽化を始めます。

羽化が完了するまでは、1時間から2時間ぐらいかかるとおもわれます。



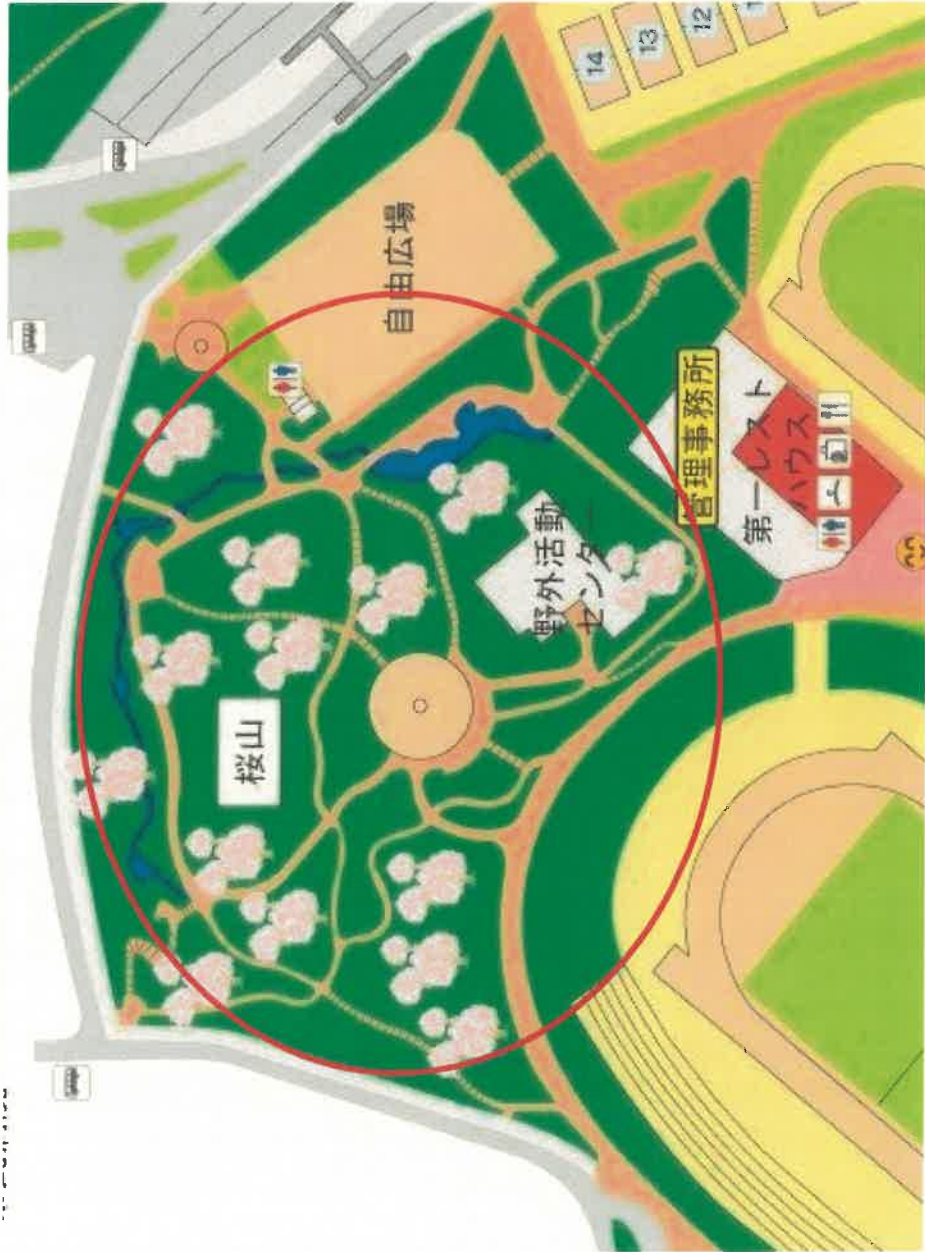
さあ、セミを探しに行こう！

サカイカワツドウ

シュウヘンズ

野外活動センター周辺図

せみのぬけがらをさがそう！



ヨウチュウのデ
幼虫が出て、このようなあなができます

せみのぬけがらやセミが出てきたと思われ穴がある(多い)ところにしるしをつけよう！
危険な生き物かもしれないので気を付けて散策してください。